

# 徳山高専取り組み報告

二〇〇六年度に文部科学省が公募した大学教育改革事業「現代的教育ニーズ取組支援プログラム」で、周南市学園台の徳山工業高等専門学校(平野千博校長)から採択された二件の取り組みを報告する「徳山高専現代GPフォーラム」が三月十九日、同市築港町のホテルサンルート徳山で開かれる。入場無料。

徳山高専では〇六年度に「まちなかサテライトを活用した創造教育」と「自主自立誘導型キャリア教育システム」の二件が採択され、

## 空き店舗利用など

## 段階的キャリア教育

### 来月、周南市でフォーラム

本年度までの三年間取り組んできた。

まちなかサテライトは、中心商店街の空き店舗を利用して設置した「徳山高専夢広場」や休校中の小学校

舎、周南地域会場産業センターの市内三方所で市と連携して行っているもので、学生が身に付けた知識やノウハウを市民に教える講座を開いたり、中小企業が抱える課題の解決策提案を目指すなどして実践的な創造教育プログラム作成につな

げている。

自主自立誘導型キャリア

教育システムは高専入学時からキャリア教育を段階的に培っていく取り組みで、ICカードを使ったキャリア学習履歴管理システムの導入などを通して、広い視野や豊かな感性、表現力、高い環境対応能力を身に付けて、社会で活躍できる技術者として育てるための試み。

フォーラムは午後一時から五時まで。二つの本年度までの取り組み内容を報告する。パネルディスカッション方式で進め、参加者からの意見も聞く。

問い合わせは、同高専総務課地域連携推進係(☎0834・29・6227)へ。

(石田晋作)